学校番号	４０９

平成 31 年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	体育	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	現代高等保健体育　　（大修館書店出版）						
副教材等	プリント　など						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・集団行動を基本とし規律を守り、自らの役割を理解し行動しよう。
・授業の中で目標や目的を理解し、他者と協力しながら課題達成へ向い努力しましょう。
・自分に合った運動を知りスポーツの意義や必要性を理解し、豊かなスポーツライフの基礎を築こう。

2　学習の到達目標

・生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するために運動を習慣化し、健康の保持増進のためにライフステージに合わせた運動を実践していく知識や理解を深める。
・集団の中で自己やグループの能力と運動の特性に応じた課題の達成を目指して、自らの役割を理解し創意工夫する力を身に付ける。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c: 運動の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	他者と協力し自らの役割を理解し、それを実践する態度を身に付ける。 運動を実践する中で安全を確保し、主体的に取り組もうとする。 結果や勝敗を客観的に分析し、次回の課題を理解する。	自己やグループの課題を理解し、その課題に向けて工夫して取り組むことができる。 自らの知識を活用し、技能向上や勝敗に生かせるようにする。 結果や勝敗から技能向上に繋がる練習計画を立案することができる。	記録や技能向上に挑戦する中で、スポーツ本来の楽しみを感じ取る。 仲間と連携・協力して技能やチームワークを高め競技力向上を目指す。	各種目のルールや用具の種類や名称を正確に理解している。 基本的な練習の方法や安全確保の仕方についての正しい知識が備わっている。 スポーツの特性や歴史的文化的背景、スポーツの関わり方を理解している。
評価方法	授業態度の観察 運動の実施状況 レポート 等	ノート レポート 体育理論のテスト 等	技能観察 記録 ノート 等	運動の実施状況 ノート レポート 体育理論のテスト 等
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	集団行動	オリエンテーション 集団行動 信太体操 信太サーキット	○		○	○	a:運動の楽しさや心地よさを感じ、自らの体力に応じて自主的に取り組もうとしている。 c:活動を正しい方法で行うことができる。 d:活動の目的を理解している。	授業態度の観察 実施状況
	球技 ゴール型 ネット型	ゴール型 バスケットボール(男子) ネット型 バレーボール(女子) テニス(男女)		○	○	○	a:球技特有の楽しさや、チームスポーツにおいての仲間と協力することで得られる一体感を感じることができるよう、ルールを遵守し安全面を確保して自主的に取り組もうとしている。 b:生涯にわたって球技を豊かに実践していく中で、自己やグループの課題に対して取り組みを工夫している。 c:ゲームを展開するための基本的な技能を身につけ、仲間と協力して取り組むことができている。 d:ルールや用具、技能を高めるための基本的な練習方法を理解している。	授業態度の観察 実施状況 技能観察 レポート

2学期 3学期	選択体育	バスケットボール バドミントン テニス サッカー 前期1種目 後期1種目を選択	○	○	○	○	a:各種目の楽しさや喜びを味わうことができるように、フェアプレイを大切にする。また、グループで話し合い本時の活動内容や目標を決定し、準備から片付けまで自主的に取り組もうとしている。 b:生涯にわたって各種目を豊かに実践するために、自己やグループの課題を理解し、グループで協力して取り組み方を工夫している。 c:各種目の特性に応じた技能を身につけ、仲間と連携しチームワークを高めている。 d: 各種目のルールや用具、ウォーミングアップから技能を高めるための基本的な練習方法、試合の進め方を理解している。	授業態度の観察 実施状況 技能観察 レポート
	体育理論	・豊かなスポーツライフの設計 生涯スポーツの見方・考え方 ライフスタイルに応じたスポーツ 日本のスポーツ振興 スポーツと環境	○	○		○	a:生涯スポーツについて学び、ライフステージに応じたスポーツについて理解し自主的に取り組もうとしている。 b:生涯スポーツやライフステージに応じたスポーツについて、必要な知識を獲得したうえで自らの考えを分析し説明できる。 d: 生涯スポーツやライフステージに応じたスポーツについて、正しい知識を獲得している。	授業態度の観察 実施状況 レポート

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現
c:技能　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点
・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。